

# 在宅での褥瘡予防とケア

## ～おさえておきたい3つのポイント～

### 除圧・減圧、スキンケア、栄養

と き : 平成22年7月24日(土) 13:30～16:30  
 と ころ : 秋田県中央シルバーエリア 多目的ホール(地図は裏面にあります)  
 主 催 : 秋田コンチネンス勉強会 秋田県介護実習・普及センター  
 対象者 : 看護・介護職員・在宅での介護に関心のある方、学生等  
 定 員 : 100名  
 資料代 : 1,000円(学生証提示で半額)  
 募集期間 : 5月18日(火)～6月11日(金)(必着)  
 ～ プログラム ～

13:00～	受付開始	
13:30～15:00	講 義	基礎編 「褥瘡はなぜつくられるのか」 ～発生メカニズムから予防まで～ 講師：村山志津子氏
15:00～	休 憩	20分
15:10～16:30	講 義	実践編「在宅での褥瘡ケアのポイント」 ～褥瘡予防3つのポイントとケアの最新情報～ 講師：村山志津子氏

☆各メーカーより、褥瘡予防用具、体圧測定器などの実演・説明を致します。  
 (休憩時間および講義終了後も見ていただくことができます)

【講師紹介】村山 志津子 氏 青森中央短期大学 看護学科 教授

ET・WOC ナース (皮膚・排泄ケア認定看護師) 日本看護協会認定

本荘第一病院勤務時代に人工肛門(ストーマ)造設患者のケアにあたり、疑問やトラブルを経験したことでETナースを目指し1992年資格取得。新しい褥瘡ケアの理論と方法を現場に広めた先駆者のひとりである。2006年金沢大学大学院修士課程を修了し、帰郷後は秋田大学で看護教育に従事、2009年より現職。平成10年秋田コンチネンス勉強会創設時の中心メンバーでもある。トータルなケアの視点、そして予防の重要性を説き、具体的な根拠を基に「消毒・乾燥・円座」の神話を正した。多忙な現職の合間をぬって実践を広めるべく講演や執筆にも精力的に取り組んでいる。平成11年から13年まで、秋田県介護実習・普及センターの専門職向け講座でケアと予防の重要性をわかりやすく指導し、秋田県の看護・介護現場にET・WOCナースの存在を知らしめた。

※受講申込は裏面にある用紙に、必要事項をご記入の上、FAXで送信下さい。

